

# 地域コンテクストの解読による 都市空間の再編に関する研究と実践



**キーワード** 建築・都市デザイン、地域文脈（地域コンテクスト）、非正規市街地、事前復興、環境行動論

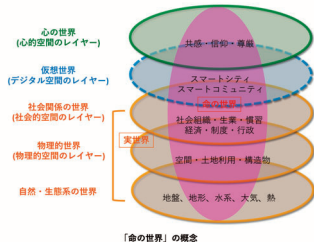
木多 道宏 KITA Michihiro

地球総合工学専攻/超域イノベーション博士課程プログラム/社会ソリューションイニシアティブ 教授  
建築・都市デザイン学講座 建築・都市計画論領域 木多研究室



## ここがポイント！【研究内容】

人間と環境とは本来は一体でありともに進化し発展するという「人間・環境系」の視点を持ち、さらに私たちが直接体験する空間は、目に見えない社会・経済的組織、イメージ構造、地形・地盤によって支えられているという「地域コンテクスト」の観点から、人・社会・コミュニティが過去から未来へとより豊かになるための、建築・都市・地域空間の計画・デザインに関する研究と実践に取り組んでいる。最近は、「新たな防災」を軸とした命を大切にす未来社会研究、アフリカにおけるスラムの改善、ホスピス・高齢者住宅におけるケアの実践的研究にも力を入れている。



応用分野 都市計画・都市開発、まちづくり教育、介護・福祉 等

論文・解説等

- [1] Seth Asare Okyere, Michihiro Kita, et al., *The Geography of Climate Change Adaptation in Urban Africa*, Springer, 2017.
- [2] Viktória Sugár, Michihiro Kita, et al., *Urban Science*, ELSEVIER, 2018.
- [3] esse-sense取材記事「目には見えない地域の「文脈」を読み取り、分断された社会と構造物の関係をつなぎなおしていく」2021.

連絡先 URL

<https://www.osakau-arch-labo3.com>

